

東京外国語大学 環境経営論アンケート

開講日：平成18年8月3日AM

講師：小野木正人

1. 今日の講義の感想は？（複数選択可能）

- ① 楽しかった・・・・・・・・・・1人
- ② 面白かった・・・・・・・・・・3人
- ③ 勉強になった・・・・・・・・・・8人
- ④ わかりやすかった・・・・・・・・2人
- ⑤ もっと聴きたかった・・・・・・・・0人
- ⑥ 難しかった・・・・・・・・・・4人
- ⑦ 実践してみようと思った・・・・・・・・1人
→ オープンセッションによるコミュニケーション
- ⑧ 思っていたイメージと違った・・・・0人
- ⑨ わかりにくかった・・・・・・・・1人
→ 実際にやってみないとわからないと思った。
- ⑩ 友達にも薦めたい・・・・・・・・0人
- ⑪ その他・・・・・・・・・・0人

2. 今回の講義内容で、何が一番印象的でしたか？

- 6W2H(2)
- 計画、準備、実施、報告、フォローアップなどのように、監査にもPDCAがある点。
- 監査にもコーチング力が必要であること
- ヒアリングの上手な方法(2)
→ 単純なことのように感じるが、実際はとても難しそうだと感じた。
- オープンクウェッションとクローズドクウェッション
- 監査の内容については詳しく聞いたが、実際にやらないとよくわからない。
- 内部監査は批判的な部分が少ないのだと驚いた。
- 監査の手順がマニュアル化されていることが新鮮に感じた。

3. あなたにとって、得るもの、気づきなどはありましたか？

- 監査は改善のためにやるものである。いじめるためにやるのではないということ。
- 監査をするのも受けるのも人間なので、コミュニケーションに注意する必要がある。(2)
- 良い監査役の条件として、自身が話すことよりも、相手に話させることが大切であること。
- 昨今、これだけの企業の不祥事が多くなってきているので、ISOだけでなく、全体的に外部からの第三者による監査が大切だと思う。

4. 上記以外で、受講した感想を自由に書いてください。

- 社会人としてのマナーの話が興味深かった。
- 時間厳守は社会のルールなのだと再認識できた。
- 学生が時間を守れないのは、教授が時間を守らないからだと感じた。(小野木先生は時間通り)